

令和8年度 山之上地区防災訓練実施要綱

R8.8.27

1. 主 唱 美濃加茂市防災会議・山之上地区防災会議
※ 山之上地区防災会議：自治会長・消防団・災害協力隊・社協山之上支部
2. 開催期日 令和8年9月27日（日） 雨天決行（大雨の場合は中止、当日判断）
3. 訓練テーマ 「山之上地区全体の防災力を高めよう！」
4. 訓練内容 1次訓練は各自治会単位で実施し、2次訓練は山之上交流センターで実施する。

【1次訓練】 **全自治会** シェイクアウト訓練・避難訓練・安否確認訓練・情報伝達訓練・自治会ごとに必要な訓練（各自治会公民館等）

※山之上小学校児童について授業日ではないので地元住民として参加してください。
山之上こども園の園児・保護者の方も積極的に参加してください。

【2次訓練】 訓練場所 山之上交流センター（自治会長及び副自治会長、消防団、災害協力隊等）

大規模災害について	専門家によるDVD視聴
	大規模災害を想定し、自宅での備えや避難の際の心構え等

5. タイムスケジュール

<想 定> 午前8時00分に、南海トラフ巨大地震が発生（市内全地区）震度6弱を観測。

<全体放送> 7:30
（山之上全域に）防災行政無線、すぐメール等により訓練実施のお知らせ（市から一斉周知）

<開 始> 8:00 地震発生（1次訓練開始）防災行政無線による緊急地震速報
（1）住民は各家庭でシェイクアウト訓練を行う
机やテーブルの下に隠れるなど地震から身を守る安全行動（姿勢を低く、頭を守り、動かない）を、家庭のなかで1分間行う
（2）安否確認訓練
安否確認シートを見やすい場所に掲示し、安否状況を明らかにする。
（3）住民はあらかじめ決められた避難所（自治会公民館など）へ避難
人員の確認及び避難行動要支援者支援等、声掛けを行いながら避難所への避難誘導訓練。
（4）情報収集伝達訓練
（班長→自治会長等）地域内の被災状況、安否確認、避難状況などの情報収集及び伝達訓練。
（5）消防団提案の訓練を行う

手順：①住民避難開始 ⇒ ②要支援者の安否確認 ⇒ ③避難者数の把握
⇒ ④消防団提案の訓練 ⇒ ⑤自治会長は安否確認者数及び避難者数を（2次訓練会場にて）連絡所長に報告

10:00
2次訓練会場（山之上交流センター）へ移動
※自治会長、副自治会長、消防団、災害協力隊等

2次訓練開始 上記の訓練に参加する。
（30分程度）

<終 了> 10:30
2次訓練終了・・・片付け・・・解散

※中止の決定

- ①当日午前6時で、大雨、洪水、暴風警報のいずれかが発表されている場合
 - ②台風の接近などにより明らかに警報が出る見込みがある場合
 - ③その他大規模な危機事案が発生している場合
- ・訓練中止は、午前7時10分に「防災行政無線放送」及び「すぐメールみのかも」、「防災アプリ」により周知する。